

地質学の 最新研究を学ぶ

近年の技術革新も相まって、野外調査データから日本列島のテクトニクスやプレート沈み込み帯の岩石について新たな地質学的知見が得られています。この講演会では、地質学分野の研究をリードするお二人の研究者にそれらの最新研究のトピックスを講演していただきます。

2024年

10月5日(土) 岡山理科大学
A0133教室 (A1号館3階)

13:00~16:30 現地受付/12:00~ オンライン/15分前から入室できます

集合型
講習会

オンライン
講習
(ライブ配信)

受講対象 地質系技術者
ただし学生や一般の方も聴講可能

参加費用 無料 (ただし、CPD単位申請者は資料代として3,000円(税込)を後納のこと)

CPD単位 3.00 (JCCAのCPD認定プログラム)

定員 集合型講演会 **100名**
オンライン講習 **100名** (ライブ配信)

申込方法 右記のGoogleフォームより
お申し込みください

申込期限：9月30日(日)



Access



JR岡山駅
運動公園(西口)から
岡電バス
「47 岡山理科大学」行
約20分

後楽園口(東口)から
岡電バス
「37 理大東門」行
約30分

〈プログラム〉

13:00~13:10 ● 開会のあいさつ

13:10~14:40 ● 講演 1 (90分)

「過去のプレート沈み込み帯で 形成した変成岩とその地質記録」

東北大学東北アジア研究センター教授/
Island Arc 誌編集長

辻森 樹 先生

キーワード
プレート沈み込み帯, 広域変成岩,
高圧・超高圧変成作用, 日本の高圧変成岩



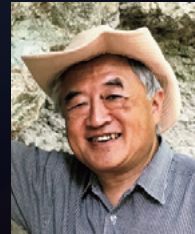
14:55~16:25 ● 講演 2 (90分)

「最新・日本列島と東アジアのテクトニクス： 大・南中国と大和構造線」

東京大学名誉教授/日本地質学会元会長
地学雑誌編集委員長

磯崎行雄 先生

キーワード
ジルコンU-Pb年代, 大・南中国地塊,
中央アジア造山帯, 飛騨帯, 大和構造線



16:25~16:30 ● 閉会のあいさつ

※その他詳細(講演者の略歴・講演要旨・参考文献)については
jGnetのWebサイトからどうぞ ⇒ <https://jgnet.org/>

